



全国学校事務職員制度研究会

全国大会「神奈川大会」特集号

全国学校事務職員制度研究会の会誌「子どものための学校事務」98号は、夏に開催されました全国大会「神奈川大会」を特集しました。

残念ながら大会に参加できなかった方々へ～
参加した学校事務職員の「子どもたち」「学校」への思いをこの本を読んで、ぜひ感じとってみてください。私たちが学校に存在することの意味や大切さを改めて思い起こさせてくれる一冊です。

大会に参加した方へ～

今年も熱い(暑い)大会となり、みなさんたくさん「元気」「やる気」を持ち帰ったことでしょう。日々の忙しさの中で忘れそうな今こそこれを読んで思い出してみてください。大切なことが再認識できる一冊です。



講演での大田氏

大切なことが再認識できる一冊です。

大田氏の記念講演より

「命というものは関わりの中に存在する」

大田さんの講演での言葉です。子どもたちはどういふ状況におかれているのか、関わりを「学力」でさらに子どもたちをバラバラにしている教育について、学校現場で働いている私たちに大切なものを投げかけています。これから何をすれば... その答えをここから見つけられます。

目次

- 1 大会基調提案「子ども発、子ども行き」
- 2 記念講演「教育とはなにか」
～未熟な存在として生まれ、関わりながら発達する子どもたち～
大田 堯 氏(元日本教育学会会長)
- 3 分科会のまとめ(第1～6分科会)
- 4 テーマ別学習会B
「就学援助をより多くの子どもたちに」
神奈川県大和市の取り組みから
- 5 テーマ別学習会C
「地域と共育ちする21世紀・人間の学校」
堀内 文兵 氏(私立旭丘高校)
- 6 大会に参加しての感想
- 7 大会をふりかえって

2007年10月22日発行
A5判 68ページ
500円(送料160円)

編集・発行 全国学校事務職員制度研究会

子どものための 学校事務



№98 2007.10

「子どものための学校事務」って?

学校の主人公は「子どもたち」です。その子どもたちが安心して通える学校を私たち大人がつくっていかねばいけません。全国には様々な実践をしている仲間や、実践があります。

子どもの声を生かした学校をつくるための「子どもアンケート」。その声から校務主事や養護教諭ら教職員との共働は広がっています。また、保護者から集めるお金に悩み、用途を調べ公費化する取り組みや、「遊具での事故をなくしたい」との思いから点検方法を学び、教職員へ投げかけている仲間がいます。

そんな実践や思いがたくさん詰まった会誌です。

「注文したい!」と思った人はこちらへ

神奈川県横浜市立すすき野中学校 植松直人
〒225-0021

神奈川県横浜市青葉区すすき野3-4-3

TEL 045-901-5896

FAX 045-904-2439

<http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>
(「制度研」で検索できます)

E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp

インターネットでも注文できます!